

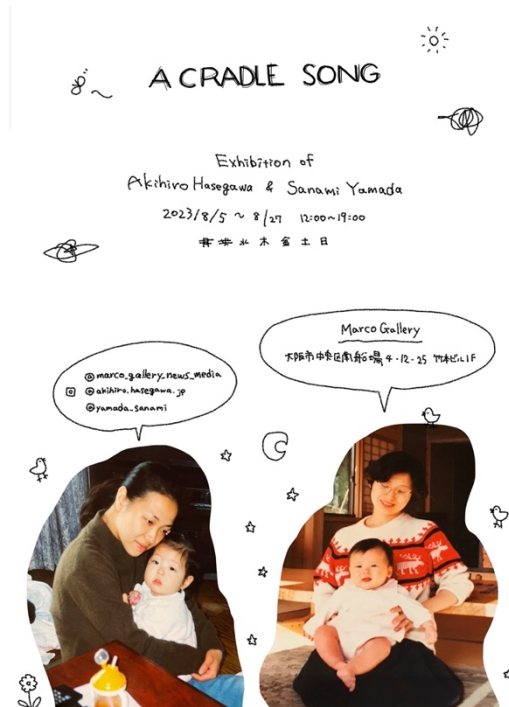
Duo Exhibition

“A CRADLE SONG”

長谷川彰宏/山田彩七光

2023/8/5 -8/27

Marco Gallery 1F,3F,4F



この度 Marco Gallery では長谷川彰宏/山田彩七光による 2 人展”A CRADLE SONG”を Marco Gallery 1F,3F,4F にて開催いたします。

長谷川と山田とのディスカッションを通じて‘A CRADLE SONG (子守唄)’という 1789 年にウィリアム＝ブレイクによって作られた詩を参照することになった。

ウィリアム＝ブレイクは、ちょうどイギリスにおいて産業革命が起こり、現代において猛威を奮っている資本主義システムが回り出した時代に生きていた人物であり、当時、彼は同時代の人には理解されず、ある種、‘奇人変人’として扱われていたようである。

そんな彼の詩‘A CRADLE SONG (子守唄)’とみんなで向き合おうではないかと。向き合うことの実践を通じて見つかるものはいったいなんなのか。そこにあったのは、‘愛’とはなにか、という人類が誕生して以来きっと普遍的で、真面目になればなるほどどこか照れ臭い、ロマンティックな命題であった。

彼等のそんな命題に対する応答として成立した本展覧会によって、鑑賞者の皆様と我々の間に、‘愛’について照れながらも真面目に思索する時間が生まれ、時代を超えた人類としての普遍的な共通項に触れられる機会になれば幸いです。

現代において、理屈という角ばった形あるものが増えているを感じながら生きている私にとっては、今回の展覧会が成立するに至る道のりは、改めて形のない、取り留めないような、なんだかわからないけど心地の良いものの存在を再認識して、その在処を探すきっかけになるようなものであったのではないかと思います。



長谷川彰宏/Akihiro Hasegawa

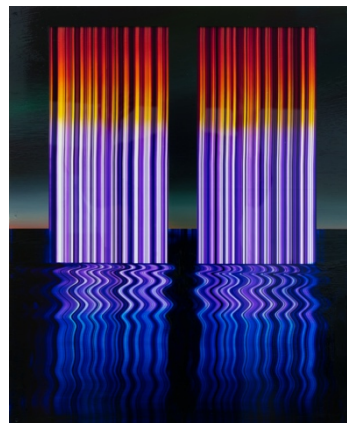
三重県津市 出身

天台真盛宗 西教寺にて得度

東京藝術大学美術学部デザイン科 入学

天台真盛宗 西教寺にて四度加行満行

東京藝術大学美術研究科デザイン専攻 企画理論研究室 在籍



1997 年三重県出身。天台宗系の寺院に生まれ、2009 年に得度し、2019 年には天台真盛宗総本山の西教寺にて四度加行を満行しています。2016 年に現役で東京藝術大学デザイン科に入学し、2020 年より同大学院美術研究科デザイン専攻に在籍しながらアーティスト活動を続けています。

感情、思想、身体、そして生命の存在に対して俯瞰した視点を持つ長谷川の作品群は、彼の根幹をなす仏教思想から得た独自の姿勢が垣間見え、死生観や人間の存在そのものを問いかけてきます。

幼少期から“光”に視覚的にも思想的にも強く惹かれてきたという長谷川は、その原体験を作品に落とし込んで表現しています。

Solo Exhibition

2023 「I truly feel」 帝国ホテルプラザ MEDEL GALLERY SHU (東京)

2023 「Luminescence」 銀座 蔦屋書店 アートウォール(東京)

2022 「axiom」 from 「SOLO SOLO SOLO vol.4」 biscuit gallery (東京)

2022 「光を受け取る / 場に向かう」 GALLERY ROOM・A (東京)

2022 「よもぎとコンブ」 √K Contemporary (東京)

Group Exhibition

2023 biscuit gallery 2nd anniversary exhibition 「grid2」 biscuit gallery (東京)

2022 「KUMA EXHIBITION 2022」 公益財団法人クマ財団 (東京)

2020 「DEPARTURE 2020」 東京藝術大学 デザイン科 代官山 蔦屋書店 (東京)

2019 「SHIBUYA STYLE vol.13」 西武渋谷店 (東京)

2018 「平成の置き土産～平成生まれの私たちがこの時代に遺したいもの～」 100creators (東京)

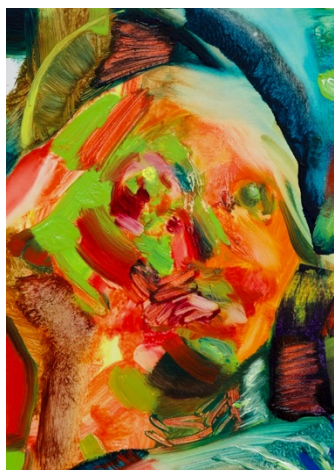
2018 「和田アキ子 ART HOBBY EXPO」 西武渋谷店 (東京)

2017 「SICF18 (第18回 スパイラル・インディペンデント・クリエーターズ・フェスティバル)」
スパイラルホール、スパイラルガーデン、MINA-TO (東京)

Awards & Grants

2021 「公益財団法人クマ財団 5 期生」 採択

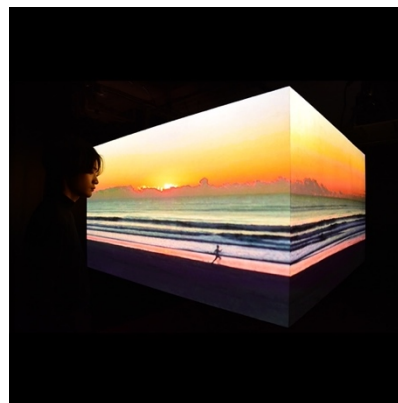
2017 「藝大アーツイン丸の内 GAM 賞」 受賞



山田彩七光/Sanami Yamada

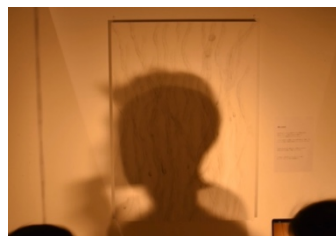
東京都豊島区 生まれ
東京藝術大学 美術学部デザイン科 首席卒業
東京藝術大学 美術研究科デザイン専攻空間演出研究室 在籍

現在東京藝術大学にて教育研究助手を勤めながら作家活動を行っている。
記憶や言葉をたぐりよせて、記号化できない気配のようなものを拾うように制作しています。



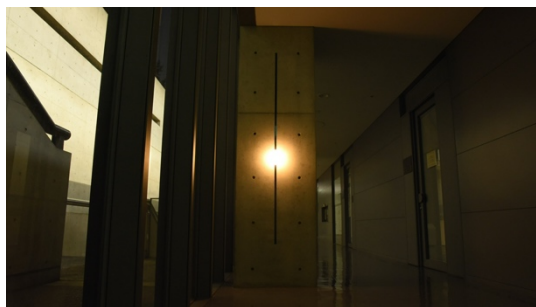
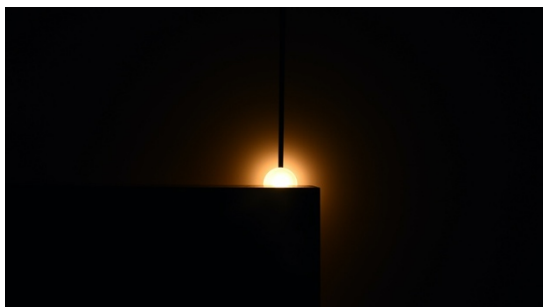
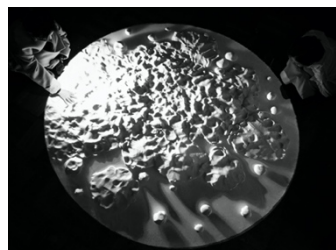
Group Exhibition

- 2023 「Being -Mom is a Woman-」 √K Contemporary (東京)
- 2023 「東京藝術大学卒業・修了制作展」東京藝術大学 (東京)
- 2022 「コルベールアワード 2022 入選者作品展」東京藝術大学大学美術館 (東京)
- 2022 「藝祭 2022 有志展」東京藝術大学 (東京)
- 2022 「進化論」東京藝術大学 (東京)
- 2021 「第 27 回学生 CG コンテストノミネート作品展」オンライン展示
- 2021 「SICF22」表参道 spiral (東京)
- 2021 「なおえつうみまちアート」直江津港 (新潟)
- 2021 「YU-RA」渋谷 QWS (東京)
- 2020 「東京大学制作展 2020」オンライン展示
- 2020 「おさなごころを、きみに (MADD.award2020 アーカイブ映像出展) 東京都現代美術館 (東京)
- 2020 「第 68 回東京藝術大学 卒業・修了制作展」東京藝術大学 (東京)
- 2019 「藝祭 2019 有志展」東京藝術大学 (東京)
- 2018 「産業交流展 2018」東京ビックサイト (東京)
- 2018 「pot-au-feu のおはなし展」Gallery 工房親 (東京)
- 2017 「pot-au-feu 展」Gallery Nagatani、東京



Award

- 2023 「東京藝術大学卒業・修了制作展」デザイン N 賞 (中島千波賞)
- 2022 「コルベールアワード 2022」入選
- 2021 「第 27 回学生 CG コンテスト アート部門、エンターテインメント部門」入選
- 2020 「MADD.award2020 大型映像部門」グランプリ受賞
- 2020 「第 68 回東京藝術大学 卒業・修了制作展」サロン・ド・プランタン賞



Duo Exhibiton “A CRADLE SONG”

出展作家：長谷川彰宏/山田彩七光

開催日程：2023年8月5日（土）～8月27日（日）

営業時間：12:00-19:00

会場：Marco Gallery 1F,3F,4F

Marco Gallery

〒542-0081

大阪府大阪市中央区南船場 4-12-25

竹本ビル 1F,3F,4F

Tel : 06-4708-7915

E-mail : info@marcoart.gallery

営業時間 : 12:00-19:00

定休日 : 月曜日,火曜日

〒542-0081

Takemoto Bld 1F,3F,4F, 4-12-25, Minamisemba,

Chuo-ku, Osaka-shi, Osaka, Japan

Tel : 06-4708-7915

E-mail : info@marcoart.gallery

Business Hour : 12:00-19:00

Holiday : Monday, Tuesday

